

## 新しい学習指導要領「体育」とタグラグビーとの関連について

1・2年	学年 目標	(1) 簡単なきまりや活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身に付け、体力を養う。 (2) だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度を育てる。
	内 容	E ゲーム (1) 次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。 ア ボールゲームでは、簡単なボール操作やボールを持たないときの動きによって、的に当てるゲームや攻めと守りのあるゲームをすること。 イ 鬼遊びでは、一定の区域で、逃げる、追いかける、陣地を取り合うなどをする事。 (2) 運動に進んで取り組み、きまりを守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。 (3) 簡単な規則を工夫したり、攻め方を決めたりすることができるようにする。
	例示内容 P 33	例示 宝取り鬼、ボール運び鬼 ・相手(鬼)にタッチされたり、自分のマーク(タグやフラッグ)を取られたいしないように、逃げたり身をかわしたりすること。 ・相手(鬼)のいない場所に移動したり、駆け込んだりすること。 ・2・3人で連携して、相手(鬼)をかわしたり走り抜いたりすること。 ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、マーク(タグやフラッグ)を取ったりすること。
3・4年	学年 目標	(1) 活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きや技能を身に付け、体力を養う。 (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、最後まで努力して運動をする態度を育てる。
	内 容	E ゲーム (1) 次の運動を楽しく行い、その動きができるようにする。 ア ゴール型ゲームでは、基本的なボール操作やボールを持たない時の動きによって、易しいゲームをすること。 イ ネット型ゲームでは、ラリーを続けたり、ボールをつないだりして易しいゲームをすること。 ウ ベースボール型ゲームでは、蹴る、打つ、捕る、投げるなどの動きによって、易しいゲームをすること。 (2) 運動に進んで取り組み、規則を守り仲よく運動をしたり、勝敗を受け入れたり、場や用具の安全に気を付けたりすることができるようにする。 (3) 規則を工夫したり、ゲームの型に応じた簡単な作戦を立てたりすることができるようにする。
	例示内容 P 50	例示 タグラグビーやフラッグフットボールを基にした易しいゲーム(陣地を取り合うゴール型ゲーム) ・ボールを持ったときにゴールに体を向けること。 ・味方にボールを手渡ししたり、パスを出したりすること。 ・ボール保持者と自分の間に守備者がいないように移動すること。
5・6年	学年 目標	(1) 活動を工夫して各種の運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにするとともに、その特性に応じた基本的な技能を身に付け、体力を高める。 (2) 協力、公正などの態度を育てるとともに、健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする
	内 容	E ボール運動 (1) 次の運動の楽しさや喜びに触れ、その技能を身に付けることができるようにする。 ア ゴール型では、簡易化されたゲームで、ボール操作やボールを受けるための動きによって攻防をすること。 イ ネット型では、簡易化されたゲームで、チームの連係による攻撃や守備によって、攻防をすること。 ウ ベースボール型では、簡易化されたゲームで、ボールを打ち返す攻撃や隊形をとった守備によって、攻防をすること。 (2) 運動に進んで取り組み、ルールを守り助け合って運動をしたり、場や用具の安全に気を配ったりすることができるようにする。 (3) ルールを工夫したり、自分のチームの特徴に応じた作戦を立てたりすることができるようにする。
	例示内容 P 72	例示 タグラグビー、フラッグフットボール ・近くにいるフリーの味方にパスを出すこと。 ・相手にとられない位置でドリブルすること。 ・ボールを保持する人と自分の間に守備者を入れないように立つこと。 ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをする事。 ・ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて相手の得点を防ぐこと。
<p>新しい学習指導要領での内容の取り扱い            内容の「Eボール運動」の(1)については、アはバスケットボール及びサッカーを、イはソフトバレーボールを、ウはソフトボールを主として取り扱うものとするが、これらに替えてそれぞれの型に応じたハンドボールなどのその他のボール運動を指導することもできるものとする。なお、学校の実態に応じてウは取り扱わないことができる。</p>		